

警察行政手続オンライン化システムによる 申請時の許可証等への旧姓併記の入力方法

入力例は古物商・古物市場主の許可申請時のものとなりますが、他の申請についても同様の入力により行って下さい。

【古物商・古物市場主の許可申請（古物営業法第5条第1項）】

項目	入力事項	必須
申請年月日(西暦)	(略)	必須
申請先公安委員会の名称(選択式)	(略)	必須
(略)		
許可に関する事項		
許可の種類	(略)	必須
氏名又は名称(フリガナ)	コブツ タロウ セイアン タロウ	必須
氏名又は名称	古物 太郎【生安 太郎】	必須
法人等の種別	(略)	必須
生年月日(西暦、個人の場合は必須)	(略)	任意
(略)		
送信元識別符号	(略)	任意
備考	氏名欄の括弧内は旧姓を使用した氏名であり、古物商許可証の氏名欄に旧姓を併記することを希望します。	任意

○ 「氏名又は名称」欄に氏名とともに旧姓を括弧書きで併記し、「氏名又は名称（フリガナ）」にも氏名と旧姓のフリガナを入力して下さい。

また、備考欄に「旧姓の記載を希望する。」旨の記載の入力をして下さい。

なお、古物営業、質屋営業、警備業、探偵業に係る申請や届出については、旧姓が記載された住民票の写し（本籍、外国人にあっては国籍等が記載されたもの）を添付して下さい。

銃砲等に係る申請、風俗営業に係る申請については、許可証等を交付する際、旧姓が記載された住民票の写し（本籍、外国人にあっては国籍等が記載されたもの）又は旧姓が記載された個人番号カードを持参し提示して下さい。